

KATSUTA

SENIOR HIGH SCHOOL

***Your Story
Begins Here—***



School Guide 2018



茨城県立勝田高等学校

君たち自身の物語がこ

校訓

生命の尊さを自ら体得し
心身をいとおしんでその育成に努め
隣人と協力して明日の郷土を拓こう

校章のいわれ



本校の位置するひたちなか市の木がイチョウです。イチョウは生命力旺盛にして、悪条件にも耐え、樹齢数百年を誇る大高木へと生長します。三枚の葉のうちの二枚は大空にはばたく翼を表し、中央の台座はイチョウの実で、雌雄異株は男女共学の理想像を示したものです。

沿革

- 昭和47年12月20日 県立高校設置条例の一部改正が可決され、茨城県立勝田高校が新設校として認可される。
- 48年4月8日 第1回入学式
49年1月18日 開校式挙行
6月5日 校旗樹立・校歌発表会
50年10月23日 体育館兼講堂竣工
51年3月1日 第1回卒業式挙行、同窓会発足
57年11月6日 創立10周年記念式典挙行
60年7月19日 共同宿泊施設「洗心館」竣工
平成4年11月1日 創立20周年記念式典挙行
6年7月22日 生徒海外派遣事業開始
9年5月31日 多目的学習館竣工
14年10月26日 創立30周年記念式典挙行
22年10月28日 体育館耐震補強工事完了
23年4月25日 ハンドボールコート整備工事完了
25年2月15日 管理普通教室棟耐震補強工事完了
26年2月7日 特別教室棟耐震補強工事完了
26年6月1日 普通教室空調設備設置工事完了
29年3月1日 第42回卒業式挙行
(卒業生総数10,218名)
29年4月7日 第45回入学式挙行

新たな歴史は
君たちが創る——。



荻津 暁紗
(勝田第三中学校出身)

これから始まる——。

未来に向かって挑戦する姿を応援します。

目指す学校像

- 心身ともに健やかで、氣力に満ちた
有為な人材を育成することに努める学校
- 生徒の自立心を伸長し、
公正な判断力と健全な批判力を高め、
豊かな人間性を培うことに努める学校

生徒会長あいさつ

春には校庭の桜が咲き、毎年勝田高校の校舎にはツバメたちが帰ってきます。

校門を過ぎて左側には、学習のシンボルである「学習館」が建っています。学習館は、空調整備が整った環境下で集中して勉強することができるため、学年問わず多くの生徒が利用しています。各教室にも空調整備が設置されており、朝のプリント学習から、授業、課外授業に至るまで快適に取り組むことができます。

また、部活動の加入率も高く、放課後には練習に励む元気な声が聞こえてきます。この活気溢れる雰囲気の中で「文武両道」を実践すべく、学校生活を送っています。生徒一人ひとりがそれぞれの目標に向けて集中力や忍耐力を身につけると同時に、仲間と支え合うことで友情を深めています。先生方との距離も近いため、クラスマッチや野球応援などの学校行事では学校全体での盛り上がりを見せています。

皆さん、この勝田高校で隣人と協力して明日の郷土を築いていきましょう。

実力が進化する

夢と出会い、未来を描く。

文武両道の精神と国際教育

文武両道

創立以来、本校に息づいている「文武両道」の精神。身体能力や運動能力ばかりでなく、心の強さや人間的なバランスを養ってくれる部活動や、仲間とともに目標に向かって懸命に努力するクラスマッチなどの行事は、協調性や自主性を感動とともに育てる重要な教育であると考えています。

それらの活動を通して心の豊かさを育てることは、進路を決定する上でも重要な三年間に、多くの実りをもたらすことでしょう。



国際教育

国際社会で活躍できる人材の育成を目指し、毎年20名程度の生徒を十分な事前指導のもと、オーストラリアに派遣しています(右頁参照)。同時に相互交流の推進を目的として、オーストラリアブロードフォード校の生徒との交流も行っています。

また、英語力向上をめざし、実用英語技能検定等取得にも力を入れていきます。



栗原 碧海
(大島中学校出身)

新入生代表より 勝田高校に入学して

勝田高校に入学して、まだまだ分からないこともあります。頼れる先生方や先輩方がたくさんいるので何でも相談でき、楽しい高校生活を送っています。学習館では自主的に勉強に取り組むことができ、課外授業もあるので、様々な面で勝田高校は私達の勉強への意欲を高めてくれます。もちろん勉強だけではなく、クラスマッチ、修学旅行、勝苑祭など楽しい学校行事もたくさんあります。

文武両道は難しく、毎日の生活は忙しくなるかもしれませんが、頑張れば頑張った分自分の力になっていくので、充実した日々を過ごすことができます。

皆さんも充実した日々を勝田高校で過ごしませんか。

教育課程編成表

教育課程編成表		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
第1学年		国語総合				世界史A		現代社会		数学Ⅰ		数学A		物理基礎		生物基礎		体育		保健		音楽		
第2学年		現代文B		古典B		日本史B／地理B				数学Ⅱ		化学基礎		生物		体育		保健		コミュニケーション				
		現代文B		古典B／地理B		数学Ⅱ				数学B		化学基礎		物理／生物		体育		保健		コミュニケーション				
第3学年		現代文B			古典B			日本史B／地理B			政治・経済			数学Ⅱ		生物		体育		コミュニケーション				
		現代文B		古典B		日本史B／地理B			政治・経済			数学Ⅱ		数学B		生物		体育						
		現代文B		古典B		地理B		政治・経済		数学Ⅲ				物理／生物		化学		体育						

3年間でこのような学習活動を実施しています。

International Education

世界が広がると夢も広がる

Australia

新たな世界への旅立ち

毎年20人程度の生徒を
オーストラリアに派遣しています。

国際教育

本校は異文化理解・コミュニケーション能力・郷土理解の3本柱で国際教育を展開しています。

オーストラリアには本校の国際教育協力校があり、ホームステイと学校訪問を行っています。

H26年度には、オーストラリアからの訪問団が来校し、ホームステイも行いました。

手紙やeメールによる交流も随時行われています。

国際教育協力校(相互訪問校)

Broadford Secondary College(オーストラリア、ビクトリア州)



★平成29年度オーストラリア研修日程

ホームステイ・学校訪問(シドニー・メルボルン)9日間

7.27(木) 勝田高校集合・成田空港発

7.28(金) メルボルン到着～市内見学

7.29(土) ホストファミリーと対面

7.30(日) 終日ホストファミリーと過ごす。

オーストラリアの休日の家庭生活を体験する。

7.31(月) 学校訪問(授業参加・学校見学・日本紹介のプレゼンテーション)

8. 2(水) ホストファミリーと別れ、空港へ

～シドニー・市内見学(オペラハウス等)

8. 3(木) シドニー市内別所研修 シドニー発

8. 4(金) 羽田空港着・勝田高校着

オーストラリア研修を終えて



平成28年度研修参加者

木村 佳祐

(佐野中学校出身)

私たち21名は、研修を通して、他コミュニティとの相互協力や、ものごとに対してアグレッシブに向き合う態度など多くのことを学び、自分たちの成長につなげることができました。

研修では、初めてのことで、常に緊張していましたが、楽しいことも多くありました。

例えば、観光やホームステイなどです。ホームステイは、大変そうなイメージがありましたが、実際には、そんなことはなく、ホームステイ先の子どもたちとゲームをしたり、トランポリンで遊んだりなど非常に楽しいものでした。

ブロードフォード校では、日本についてのプレゼンテーションを行い、ジブリや祭りなどについて紹介しました。

新しいことを経験したり、多くのことを学ぶことができ、研修に参加してとても良かったと思います。また、このように思えたのもすべて保護者の方々、先生方、見送っていただいた皆様のおかげです。

本当にありがとうございました。

	24	25	26	27	28	29	30	31	32	コース
案1	コミュニケーション英語Ⅰ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	英語表現Ⅰ	全クラス共通
英語Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	英語表現Ⅱ	文 科 系
英語Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	理 科 系
ケーション英語Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	私立文科系
コミュニケーション英語Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	国公立文科系
育	コミュニケーション英語Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	英語表現Ⅲ	理 科 系

(平成29年度入学者用) ※平成30年度入学生の実施日程は検討中です。

質の高い学習を保証します。



学習館

スタディルーム
(自習用, 60台のキャレルデスク)

大学習室(100名収容)・中学習室・小学習室

その他施設・教育相談室・ビデオルーム・資料室
(全館冷暖房完備)

学習館・スタディルーム内部



サテライン講座



学習館について

学習館は平成9年6月10日開館以来、本校の学習の中心になっています。館内では、大学習室・中学習室・小学習室を利用した課外授業を展開しています。近年における国公立大学合格者、有名私立大学合格者の輩出は、当館での生徒の努力が実ったものです。

学習館の他にサテライン講座専用の教室も本館内に設置されています。

開館時間

平日 早朝 7:30～8:25
放課後 15:30～19:00

進路関係行事

- 4月 進路講演会(3年)
保護者進路説明会
- 5月 進路講演会(2年)
四大講演会(3年)
大学見学会(1年)
- 6月 大学見学会(2年)
保護者面談
専門学校ガイダンス(3年)
- 7月 夏季課外
- 9月 センター出願指導
保護者進路説明会
- 10月 進路講演会(1年)
- 11月 保護者面談(3年)
保護者会(1,2年)
キャリア教育講演会
- 12月 進路講演会(2年)
- 1月 出願面接
- 3月 学習講座

常に刺激を求めて

大学出張講義



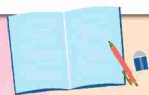
2年生大学見学会



キャリア教育講演会



1年生大学体験(茨城大学)



課外とリンクした
進学サポート体制

各学年の特性に沿って
充実した課外を
実施しています。

授業第一

- [放課後・夏季・冬季・早朝] 課外
- 英検対策課外
- 小論文対策課外
- 春季特別講座 (外部講師による学力錬成講座)



春季特別講座



課外授業



Club Activities

部 活 動

心身を鍛えつつ、友との時間を
充実させる。
決して色あせることのない
青春の1ページ。

運動部

- サッカー部(男子)
- 硬式野球部(男子)
- ラグビー部
- 陸上競技部
- ソフトテニス部
- バレーボール部
- バドミントン部
- 卓球部
- 剣道部
- バスケットボール部(男子)
- テニス部(男子)

文化部

- 美術部
- 写真部
- 演劇部
- 理科部
- 茶道部
- JRC部
- オーケストラ部
- 書道同好会



バスケットボール部



バドミントン部(男子)



ソフトテニス部



ラグビー部



バドミントン部(女子)



サッカー部



テニス部



剣道部



野球部



陸上競技部



オーケストラ部

県大会出場・入賞

(平成28年4月～9月)

サッカー部・ラグビー部・剣道部・卓球部・ソフトテニス部・バレーボール部・バドミントン部・陸上競技部・硬式野球部・オーケストラ部・理科部・美術部・書道同好会

(平成28年10月～平成29年6月)

サッカー部・ラグビー部・剣道部・卓球部・ソフトテニス部・バレーボール部・バドミントン部・バスケットボール部・写真部

全国大会・関東大会出場

オーケストラ部(平成28年度 全国高等学校総合文化祭広島大会)

理科部(平成28年度 第13回全国高等学校ARDF競技大会)

144MHz帯 学校対抗 第2位)

(平成29年度 第14回全国高等学校ARDF競技大会出場)

写真部(平成28年度 第23回関東地区高等学校写真展出品)



バレーボール部(男子)



バレーボール部(女子)



卓球部



美術部

School events

年間行事

4

Apr.

離任式
前期始業式
入学式
施設セミナー(1年生)
面接週間
進路講演会(2・3年生)
保護者進路説明会(3年生)
遠足(1年生)



入学式

5

May.

体力テスト
大学入試説明会(3年生)
大学見学会(1年生)
定期考査



1年生遠足

6

Jun.

生徒総会
創立記念日
クラスマッチ
保護者面談
大学見学会(2年生)
性教育講演会(1年生)



クラスマッチ

7

Jul.

定期考査
野球応援
全校集会
夏季休業中課外
オーストラリア研修
学校説明会



野球応援

8

Aug.

夏季休業中課外
各部合宿
全校集会
課題考査

9

Sep.

センター出願指導(3年生)
生徒会役員選挙
勝苑祭(3年毎)
前期終業式
学期末休業
保護者進路説明会(3年生)



勝苑祭

10

Oct.

後期始業式
定期考査
進路講演会(1年生)
面接週間
芸術鑑賞会(3年毎)
クラスマッチ



修学旅行

11

Nov.

三者面談(3年生)
修学旅行(2年生)
防災訓練
進路講演会(2年生)

12

Dec.

定期考査
大学出張講義(2年生)
全校集会
冬季休業中課外

1

Jan.

全校集会
特備授業開始(3年生)
課題考査
大学入試センター試験直前指導

2

Feb.

定期考査
生徒会役員選挙

3

Mar.

卒業式
進路体験講話
後期終業式
学習特別講座(新2・3年生)



卒業式

自己実現への扉をひらく

平成27年度入試～
平成29年度入試の
主な合格

国公立 大学等

東北大学	秋田大学	山形大学	茨城大学
宇都宮大学	千葉大学	横浜国立大学	信州大学
青森公立大学	会津大学	茨城県立医療大学	群馬県立女子大学
高崎経済大学	首都大学東京	都留文科大学	島根県立大学
名城大学	埼玉大学	福島大学	静岡大学
奈良女子大学	富山大学	室蘭工業大学	創路公立大学
群馬大学	前橋工科大学	埼玉県立大学	静岡県立大学
石川県立大学	福岡教育大学	新潟県立大学	防衛大学校 他

私立 大学等

茨城キリスト教大学	つくば国際大学	常磐大学	流通経済大学
国際医療福祉大学	獨協大学	文教大学	神田外語大学
千葉工業大学	麗澤大学	青山学院大学	亜細亜大学
桜美林大学	大妻女子大学	学習院大学	工学院大学
駒澤大学	芝浦工業大学	順天堂大学	専修大学
大東文化大学	拓殖大学	帝京大学	東海大学
東京女子大学	東京電機大学	東京農業大学	東洋大学
日本大学	日本体育大学	法政大学	武蔵野大学
明治大学	神奈川大学	立命館大学	関西学院大学 他

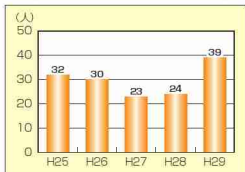
主な 専門学校 就職

茨城県立中央看護専門学校	水戸医療センター附属校の郷看護学校
土浦協同病院附属看護専門学校 他	
国家公務員一般職（高卒事務外務省）	ひたちなか市職員（事務初級）
那珂市職員（事務B）	茨城県警察官
	茨城県警察事務
	水戸プラザホテル 他

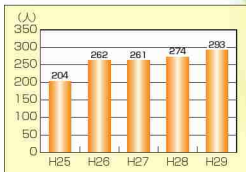
主な 推薦入学 指定校

東京理科大学	芝浦工業大学	法政大学	東洋大学
日本大学	専修大学	東京農業大学	東京電機大学
文教大学	獨協大学	玉川大学	茨城キリスト教大学
常盤大学	常盤短期大学	水戸医療センター附属校の郷看護学校	
土浦協同病院附属看護専門学校 他			

国公立大学合格者数の推移



私立大学合格者数の推移



次は君たちの番だ!!



東北大学
工学部
機械知能・航空工学科
山本 衛
(勝田第一中学校)

「強いられても楽しくない。」

努力せず勉強はできるようになりませんが嫌々やって量を稼いでもできるようなにはなりません。最初は勉強なんて面白くないもんです。克服するにはとあえず本気でやってみること!面白くなって次も自然と努力できます。全ての人にその機会があります。



千葉大学
法政経学部
法政経学科
大貫 滉平
(勝田第三中学校)

「負けず嫌い」

部活動や勉強において僕は自分よりも優れている人に劣等感を抱いていました。それと同時に勝ちたいという思いもありました。この思いが僕の高校3年間の様々な努力の原動力でした。みなさんぜひ自分の原動力となる「なにか」を見つけてみてください。



首都大学東京
都市教養学部 都市教養学科
理工学系 数理科学コース
白土 直也
(平磯中学校)

「仲間を信じることから」

第一志望合格への近道は、同じ志を持った友人を作り、互いに切磋琢磨し合うことです。あつという間の高校生活ですが、自分を支えてくれる最高の友人を作ってほしいと思います。



茨城大学
教育学部
養護教諭養成課程
清水 梨彩
(佐野中学校)

「未来を決めるのは自分」

高校三年間の生活で学んできたものは自信に繋がります。自分の努力次第でどんな道にも進むことができます。あつという間に過ぎていってしまう一日一日の積み重ねを大切に、努力を惜しまず前に進んでいってください。



芝浦工業大学
工学部
材料工学科
黒津 諒
(勝田第二中学校)

「目標を達成するために」

受験で大切なことは合格した自分の姿を想像することだと思います。大学で勉強したいこと、できるようになりたいこと、楽しみにしていることなどを考えればやる気が出て自然に頑張れると思います。皆さんも、自分を信じて頑張ってください。



東京女子大学
現代教養学部
人文学科
平田 真由
(大島中学校)

「合格するために」

私が志望していた大学に合格できたのは、先生からの支えや励ましの言葉をかけてもらったことが大きいです。不安になったときはすぐに先生に相談し進めることから進めていくことが必要です。諦めずに、前だけを見て突き進んでいってください。



ひたちなか市役所
藤咲 はづき
(勝田第一中学校)

「今を楽しめ」

成長するにつれ出来ることが増えるとはいえ、目いっぱい遊べるのは学生のうちだけ。だからこそ、高校3年間を楽しんだり悩んだり充実したものにしてほしいと思います。自分の後悔しない道を選んでください。



Waiting for you



●交通 バス：勝田駅東口からスクールバスまたは
 茨交バス足崎団地行きに乗車、
 『勝田高前』下車、徒歩1分
 自転車：勝田駅から20分



茨城県立勝田高等学校

〒312-0003 茨城県ひたちなか市足崎1458
 TEL 029-273-7411 / FAX 029-276-1650

(茨城県立勝田高等学校の情報はインターネットでもご覧いただけます)

.....[URL] <http://www.katsuta-h.ibk.ed.jp/>

SEARCH

茨城県立勝田高等学校

